

I 申請概要

1. 申請者

東日本電信電話株式会社
代表取締役社長 山村 雅之
西日本電信電話株式会社
代表取締役社長 村尾 和俊
(以下「NTT東西」という。)

2. 申請年月日

平成27年2月4日(水)

3. 実施予定期日

認可後、平成27年4月1日(水)から実施。

4. 概要

接続料規則の一部を改正する省令(平成27年総務省令第2号)が平成27年1月15日付けで公布及び一部施行されたことを受けて、NTT東西の接続約款について、所要の変更を行うものである。

具体的には、長期増分費用(LRIC)方式により算定される接続料について、平成25年度から平成27年度までの接続料算定に適用されるLRICモデル(以下「第六次モデル」という。)を用いて算定された平成27年度の接続料を設定するため、接続約款の変更を行うものである。

5. 長期増分費用方式に基づく平成27年度接続料の算定

加入者交換機能、中継交換機能、中継伝送共用機能、中継伝送専用機能等に係る接続料について、第六次モデルを用いて平成27年度の接続料を算定(具体的な改定額は「II 接続料の改定額」を参照)。

	平成27年度接続料 (3分当たり)	平成26年度接続料 (3分当たり)
GC接続	5.80円 【対前年度比 +7.7% (+0.41円)】	5.39円
IC接続	7.25円 【対前年度比 +6.1% (+0.41円)】	6.84円

※ NTSコストの取扱い

- ・ き線点RT-GC間伝送路コスト及び局設置FRT-GC間伝送路コスト以外のNTSコストについては、接続料原価から全額控除。
- ・ き線点RT-GC間伝送路コスト及び局設置FRT-GC間伝送路コストについては、接続料原価に全額加算。

【参考】算定根拠

1. 通信量の予測

長期増分費用方式に基づく平成27年度の接続料算定に際しては、平成26年度下期及び平成27年度上期の通信量を通年化した予測通信量を採用。当該予測通信量は、以下の式により算定。

$$\text{「平成26年度下期+平成27年度上期」予測通信量} \\ = \text{「平成25年度下期+平成26年度上期」実績通信量} \times (1 + \text{対前年同期予測増減率}^{\ast})$$

※ 対前年同期予測増減率は、①平成26年10月～12月の主要な通信量の対前年同期増減率及び②平成27年1月～9月の主要な通信量の対前年同期予測増減率（当該率には、平成26年4月～12月の対前年同期増減率を用いる。）を、主要な通信量における平成25年10月～12月と平成26年1月～9月との構成比を用いて加重平均により算定。

サービス別トラフィック

(単位：百万回、百万時間)

		H25下+H26上実績 (括弧内はH24下+H25上実績)		対H25下+H26上実績増減率 (括弧内は対H24下+H25上実績増減率)		H26下+H27上予測 (括弧内はH25下+H26上予測)	
		東日本	西日本	東日本	西日本	東日本	西日本
MA内	回数	2,614 (3,177)	1,353 (1,659)	1,261 (1,518)	▲18.3% (▲17.6%)	▲18.7% (▲18.3%)	▲17.8% (▲16.8%)
	時間	83 (101)	43 (53)	40 (48)	▲19.6% (▲17.3%)	▲19.8% (▲17.8%)	▲19.2% (▲16.7%)
MA間	回数	1,452 (1,727)	679 (815)	772 (912)	▲17.8% (▲14.2%)	▲18.7% (▲14.9%)	▲17.1% (▲13.7%)
	ZA内	39 (47)	19 (23)	20 (25)	▲20.3% (▲17.0%)	▲20.0% (▲17.4%)	▲20.7% (▲16.6%)
GC	回数	17,606 (20,696)	8,990 (10,583)	8,616 (10,113)	▲15.8% (▲15.3%)	▲15.9% (▲14.7%)	▲15.7% (▲15.8%)
	接続	519 (615)	277 (327)	243 (288)	▲16.6% (▲15.3%)	▲16.4% (▲14.9%)	▲16.8% (▲15.8%)
IC	回数	17,576 (19,077)	8,346 (9,076)	9,230 (10,002)	▲9.4% (▲7.4%)	▲9.4% (▲8.5%)	▲9.4% (▲6.4%)
	接続	555 (610)	271 (299)	284 (311)	▲10.4% (▲8.9%)	▲10.4% (▲9.9%)	▲10.3% (▲7.8%)

(※)MA内：自ユニット内・自ビル内自ユニット外・MA内自ビル外の合算

機能別トラフィックの算定

上記サービス別トラフィックに各機能ごとの経由回数を考慮して機能別トラフィックを算定する。

(単位：百万回、百万時間)

		平成26年度	平成27年度	増減率
加入者交換機能 (GC)	回数	39,933	34,622	▲13.3%
	時間	1,219	1,045	▲14.3%
加入者交換機回線対応部共用機能	時間	629	555	▲11.8%
中継交換機能 (IC)	回数	18,964	16,975	▲10.5%
	時間	593	526	▲11.2%
中継交換機回線対応部共用機能	時間	629	555	▲11.8%
中継伝送共用機能	時間	629	555	▲11.8%

2. 主な機能の接続料原価

主な機能の平成27年度の接続料原価は、以下のとおり。

(単位：百万円)

主な機能	平成26年度	平成27年度	対前年度増減率
加入者交換機能			
NTSコスト付け替え前	226,303	206,524	▲8.7%
NTSコスト付け替え後 [※]	144,166	131,899	▲8.5%
中継交換機能	5,672	4,913	▲13.4%
中継伝送共用機能	7,356	6,690	▲9.1%
中継伝送専用機能	903	827	▲8.4%

※ き線点RT-GC間伝送路コスト及び局設置FRT-GC間伝送路コスト以外のNTSコストの控除。

平成27年度の接続料算定に際しては、加入者交換機能の接続料原価からNTSコストの全額を控除した上で、NTSコストのうち、き線点RT-GC間伝送路コスト及び局設置FRT-GC間伝送路コストの全額を、加入者交換機能の接続料原価に加算。

上記のとおりNTSコストの付け替えを行うことにより、加入者交換機能に係る平成27年度の接続料原価は、以下のとおり。

(単位：百万円)

加入者交換機能に係る接続料原価	NTSコスト控除前				NTSコスト控除後 ③	NTSコスト加算額 ④(=①)	NTSコスト加算後 ③+④
	NTSコスト						
	①	②					
		き線点RT-GC間伝送路コスト及び局設置FRT-GC間伝送路コスト(※)	①以外のNTSコスト			加入者交換機能に係る接続料原価に算入するもの	
	206,524	113,633	39,009	74,625	92,891	39,009	131,899

(※)き線点RT-GC間伝送路コストは25,023百万円、局設置FRT-GC間伝送路コストは13,986百万円

II 接続料の改定額

■長期増分費用方式に基づく平成27年度接続料の改定額

区分		単位	平成27年度接続料	平成26年度接続料
1 PHS基地局回線機能	タイプ1-1のもの	1回線ごとに月額	東1,711円、西1,760円	東1,656円、西1,707円
	タイプ1-2のもの		東1,711円、西1,760円	東1,656円、西1,707円
2 加入者交換機能		1通信ごとに	0.54922円	0.59057円
		1秒ごとに	0.029175円	0.026644円
3 加入者交換機回線対応部専用機能		24回線ごとに月額	20,746円	22,174円
4 加入者交換機回線対応部共用機能		1秒ごとに	0.0024206円	0.0024617円
5 市内伝送機能		1通信ごとに	0.14629円	0.15560円
		1秒ごとに	0.0083472円	0.0081685円
6 中継交換機能		1通信ごとに	0.14629円	0.15560円
		1秒ごとに	0.0012824円	0.0012757円
7 中継交換機回線対応部専用機能		24回線ごとに月額	1,579円	1,783円
8 中継交換機回線対応部共用機能		1秒ごとに	0.00018529円	0.00019881円
9 中継伝送共用機能		1秒ごとに	0.0033471円	0.0032476円
10 中継伝送専用機能				
ア 同一通信用建物内に終始する場合	(ア)24回線単位のもの(1.5Mbit/s相当)	24回線まで月額	13,373円	14,322円
		24回線を超える24回線ごとに月額	13,087円	14,001円
	(イ)672回線単位のもの(50Mbit/s相当)	672回線ごとに月額	112,615円	123,412円
		672回線相当月額	112,328円	123,090円
	(ウ)2,016回線単位のもの(150Mbit/s相当)	2,016回線ごとに月額	337,272円	369,593円
		2,016回線相当月額	336,985円	369,271円
イ ア以外の場合であって同一の単位料金区域に終始する場合	(ア)24回線単位のもの(1.5Mbit/s相当)	24回線まで月額	15,712円	16,333円
		24回線を超える24回線ごとに月額	15,426円	16,012円
	(イ)672回線単位のもの(50Mbit/s相当)	672回線ごとに月額	132,693円	141,090円
		672回線相当月額	132,406円	140,769円
	(ウ)2,016回線単位のもの(150Mbit/s相当)	2,016回線ごとに月額	397,506円	422,628円
		2,016回線相当月額	397,219円	422,307円
ウ アイ以外の場合	(ア)24回線単位のもの(1.5Mbit/s相当)	24回線まで月額	16,725円	17,421円
		24回線を超える24回線ごとに月額	16,438円	17,100円
	(イ)672回線単位のもの(50Mbit/s相当)	672回線ごとに月額	141,383円	150,655円
		672回線相当月額	141,097円	150,334円
	(ウ)2,016回線単位のもの(150Mbit/s相当)	2,016回線ごとに月額	423,576円	451,322円
		2,016回線相当月額	423,290円	451,001円
加算料				
(1) 10ウ欄に規定する中継伝送専用機能を利用する区間の距離が10kmを超える場合の加算料	(ア)24回線単位のもの(1.5Mbit/s相当)	10kmを超えるごと24回線ごとに月額	77円	76円
	(イ)672回線単位のもの(50Mbit/s相当)	10kmを超えるごと672回線ごとに月額	662円	669円
	(ウ)2,016回線単位のもの(150Mbit/s相当)	10kmを超えるごと2,016回線ごとに月額	1,985円	2,006円
(2) 中継伝送専用機能を利用してN	(ア)24回線単位のもの(1.5Mbit/s相当)	24回線ごとに月額	2,339円	2,011円

	TT東西が別に定める通信用建物	(イ)672 回線単位のもの(50Mbit/s 相当)	672 回線ごとに月額	20,078 円	17,678 円
	と異なる市外中継交換機に接続する場合等の加算料	(ウ)2,016 回線単位のもの(150Mbit/s 相当)	2,016 回線ごとに月額	60,234 円	53,035 円
11	中継交換機接続用伝送装置利用機能		672 回線ごとに月額	20,789 円	21,342 円
12	共通線信号網利用機能				
	ア 共通線信号網(特定端末系事業者の装置相互間を含む。)を利用して、PHS事業者のPHS端末の位置登録又は位置情報取得等を行う機能		1 信号ごとに	0.021302 円	0.019937 円
	イ 共通線信号網を利用して、ユーザ間情報通知を行う機能				
	ウ 共通線信号網を利用して、協定事業者のサービスを実現するための信号を送受する機能				
13	市内通信機能		1 通信ごとに	0.72053 円	0.76804 円
			1 秒ごとに	0.052122 円	0.047590 円
14	リルーティング通信機能		1 通信ごとに	0.89434 円	0.96063 円
			1 秒ごとに	0.058037 円	0.053454 円
15	リルーティング指示に係る網保留機能		1 通信ごとに	0.016385 円	0.015223 円
16	音声ガイダンス送出力用接続通信機能				
	ア 加入者交換機能、中継系交換機能及び中継伝送共用機能を用いて、協定事業者の提供するサービス向けの音声ガイダンス送出力に係る通信の交換及び伝送を行う機能		1 秒ごとに	0.031911 円	0.029080 円
	イ 加入者交換機能、中継系交換機能、中継系伝送共用機能及び特定中継事業者の伝送路設備を用いて、協定事業者の提供するサービス向けの音声ガイダンス送出力に係る通信の交換及び伝送を行う機能		1 秒ごとに	0.038425 円	0.035741 円
17	リダイレクション網使用機能				
	ア NTT東西の中継交換機で接続する協定事業者の通信経路を設定するためにNTT東西の加入者交換機を利用してリダイレクションを行う機能		1 通信ごとに	0.041653 円	0.038699 円
	イ 特定中継事業者の中継交換機で接続する協定事業者の通信経路を設定するためにNTT東西の加入者交換機を利用してリダイレクションを行う機能		1 通信ごとに	0.033376 円	0.030481 円
18	加入者交換機等接続回線設置等工事費				
	ア イ以外の場合		672 回線 (50Mbit/s 相当)ごとに	165,033 円	176,195 円
	イ 第23条(接続用設備の設置又は改修の申込み)第1項又は第4項に係る申込みにより工事を行う場合		672 回線 (50Mbit/s 相当)ごとに	234,347 円	260,769 円

(注)タイプ 1-1:平日昼間帯故障修理、タイプ 1-2:全日昼間帯故障修理